【Ｒ１８】　ノベル

サンプル

就活！『入社試験の身体検査に大遅刻した私、特別に許可を頂き、男子と一緒に受ける事になり、今迄で一番恥ずかしい思いをしました』

～女のコの体験談風短編集～

作：七条右京

【主人公】

・西園萌花（にしぞの もえか）：女子大生

西園萌香と申します。

今迄で、これ以上にない恥ずかしい思いをしたお話になります。

私が、とある会社の入社試験の身体検査を受けた時のお話です。

当日、家からは余裕をもって出たのですが、運悪く乗っていたいた電車が、急に止まってしまいました。

それにより、大幅に遅刻する事になったんです。

☺

会社は、田町駅から徒歩で約１０分位の所にあるビルの中にあります。

私の家の最寄り駅は、西荻窪。

集合時間の１０時３０分迄に、充分合う様に家

を出ました。

☺

（電車内での回想シーン）

萌香・心の声：

『時間に充分余裕をみて出て来たから、大丈夫よね』

『あとは無事に今日の身体検査を終わらせるだけね』

『案内には、脱衣して貰うってあったから、脱ぎやすい服装にして来たわ』

『この服装で、大丈夫だったかしら？』

『やっぱり、入社試験って結構厳しいのね』

『裸にして、ちゃんと調べるのね』

『ちょっと恥ずかしいけど、我慢しなきゃ』

色々心の中で思いながら電車に乗ってると、高円寺駅を過ぎた辺りで電車が急に止まりました。

萌香・心の声：

『なに？　どうしたの？』

『なんでこんな大事な時に止まるのよ』

車内の車掌によるアナウンス：

「お急ぎの所、お客様にはご迷惑をお掛けしています」

「只今、原因を調査中ですので、少しお待ちください」

萌香・心の声：

『いったいどうしちゃったのよ？』

『よりによってこんな時に』

『時間、間に合うかしら？』

『一応、連絡しておいた方がいいわよね』

私は、案内に書いてあった連絡先に電話をして、現在の状況を説明しました。

車内の中で約４０分程待たせられると、「車両に不具合があった為、この電車はここで運転を取り止めます」と言うアナウンスがありました。

車両から降ろされ次の、中野駅まで歩く事になりました。

以前なんかのトラブルで、線路をみんなで歩いてるのを、テレビのニュースで見た事がありましたが、自分がこんな目に合うとは、まさか思ってもみませんでした。

そして、中野駅から電車で向かいましたが、間に合うはずはありませんでした。

とりあえず会社に向かい、身体検査の会場の医務室に行きました。

やはり完全にアウトでした。

医務室にいた女子社員さんに、この状況を説明し、なんとか身体検査を受けさせて貰えないか頼みました。

その結果、午後からの男子と一緒に行なうのなら、受けてもいいと言われました。

それ以外に方法は無いと言われました。

私は、究極の選択に迫られました。

萌香・心の声：

『身体検査を男子と一緒に？』

『案内には、脱衣して貰うって書いてあるじゃない』

『脱衣って、服を脱いで裸になる事よね』

『裸になるだけでも恥ずかしいのに』

『それを男子と一緒だなんて』

『男子に裸を見られるって事よね』

『男子におっぱい見られるの？』

『でも、身体検査を受けないとこの瞬間、不採用になってしまうし』

『もう私には、選択肢が一つしかない』

サンプル版はここ迄です。

これ以降は製品版でお楽しみ下さいませ。